



総合守谷第一病院

病院の概要

開設	平成2年4月
開設者	社会医療法人社団光仁会
院長名	城賀本 満登
病床数	199床
標榜科	内科、心療内科、神経内科、小児科、外科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科、眼科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、放射線科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、乳腺外科
医師数	32人
指導医数	10人
研修医数	0人
研修医の主な出身大学	筑波大学
外来患者数	580人/日
入院患者数	138人/日

募集要項

応募資格	2020年3月国家試験合格見込み者
採用人数	3人(予定)
試験日程	2019年8月頃
選考方法	面接
処遇	<ul style="list-style-type: none"> ■ 身分：常勤職員 ■ 給与：月額 350,000円 ■ 社会保険：完備 ■ 宿舎：有(光熱費のみ負担)

病院見学対応状況

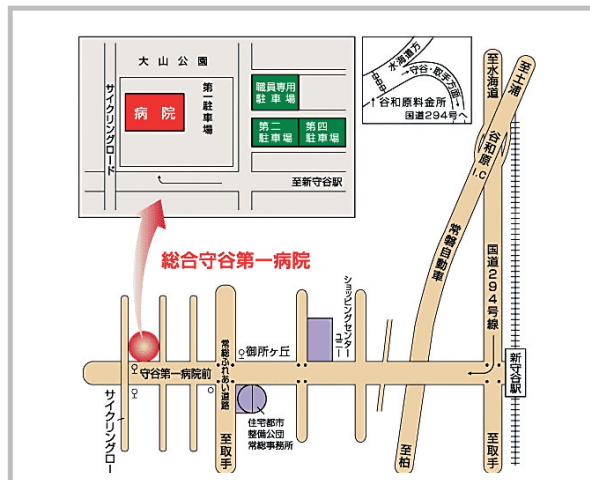
- 見学時間…随時(平日)
- 対象…5～6年生
- 宿泊…近隣の宿泊施設を紹介
- 問い合わせ先…担当者：事務部 佐川 俊英
TEL：0297-45-5370
E-mail：sagawa@moriya.daiichi.or.jp



応募・問合せ先

総合守谷第一病院

〒302-0102 茨城県守谷市松前台1-17
 担当者：事務部 佐川 俊英
 TEL：0297-45-5370
 FAX：0297-45-5050
 E-mail：sagawa@moriya.daiichi.or.jp
 URL：http://www.moriya.daiichi.or.jp/



- つくばTX 守谷駅下車西口にて新守谷駅行き市内循環バス 15分松前台一丁目下車徒歩2分、
関東鉄道常総線新守谷下車徒歩25分

女性医師支援

当院は敷地内に24時間体制の院内保育園を併設しており、0歳児から受け入れてくれています。保育園の方針として、母乳保育を推進しており、診療時間を調節して授乳時間を確保しながら仕事を続けたママさん医師もいました。研修期間を長期に延長することなく、復帰することも可能ですし、育休をしっかりと確保した上で、短時間勤務での復職も可能です。

子育てしながらの先輩医師も復帰しておりますので、子育ての悩みも相談しやすいと思います。

研修プログラムの特色

1. 地域密着型の中規模病院であり、プライマリ・ケアから二次（一部は三次）救急にわたる幅広い研修ができます。
2. 総合病院であり、周産期・小児医療を含む幅広い診療科が院内で研修可能です。
3. 協力型臨床研修病院である筑波大学附属病院との「たすきがけ研修」など柔軟な研修コースの設定が可能です。

研修スケジュール例

※ 必修科目を優先する場合

2020年度より変更あり

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科						外科・救急医療			必修選択科目		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地域	選択科目（当院または協力型臨床研修病院）										

※ 将来専門としたい診療科を優先する場合

2020年度より変更あり

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	将来の診療科選択			外科・救急医療			内科・救急医療					
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	必修選択科目			地域	選択科目（当院または協力型臨床研修病院）							

ローテーションについては、指導医と面談を行いながら、柔軟なコース設定が可能です。

1年次は、内科・外科をローテーションして、プライマリ・ケアの診療能力（態度・技術・知識）の習得を行いつつ、各科の指導医とともに救急外来を担当します。また、心電図、画像診断についての勉強会で診断能力の向上を図ります。

2年次は、1年次の終了前に指導医と面談、アドバイスをもとに選択科を中心のローテーションを行います。

*院 内：内科（消化器・循環器・呼吸器）・外科・小児科・産婦人科・整形外科・脳外科・泌尿器科・麻酔科・皮膚科・眼科

*協力病院：水海道厚生病院（精神科）、筑波大学附属病院（各科）、筑波メディカルセンター病院（救急部門）

*地域・保健研修：西水元クリニック、竜ヶ崎保健所

専門研修の募集について

総合守谷第一病院臨床研修プログラムによる初期研修を終了した臨床研修医はすべて、総合守谷第一病院での後期研修プログラムに参加することが可能です。後期研修では、総合守谷第一病院単体の研修コース以外に、希望によっては筑波大学附属病院との「たすきがけ研修」のコースが用意されており、4年間の後期研修終了時には各学会認定医、専門医資格などが取得できます。

募集人員	募集診療科	選考方法	応募時期
2名	内科	面接	随時

研修・認定施設一覧

- ・日本医療機能評価機構による病院機能評価認定病院
- ・ISO9001:認定病院
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度研修関連施設
- ・日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- ・日本脳神経外科学会専門医訓練施設
- ・日本整形外科専門医研修施設
- ・麻酔科認定病院
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本消化器病学会認定施設
- ・日本呼吸器学会関連施設
- ・日本乳癌学会関連施設

病院からメッセージ



院長
城賀本 満登 病院長

当院は発展著しい「つくばエクスプレス」沿線に位置し、地域の中核病院として、あらゆる疾患の患者様への初期対応および専門的診療を行っています。特に「脳卒中」「心筋梗塞」「悪性腫瘍」「糖尿病」「周産期医療」「小児医療」など今日地域医療において厚労省などからもその重要性が指摘されておりすべての分野において専門医を揃えており、研修医の先生方は、プライマリ・ケアから二次（一部は三次）救急にわたる幅広い研修をうけることができます。また、当院はいわゆる大病院ではありませんが、その分、指導医から家庭的なマンツーマンの指導を受けられることが当院の長所です。総合的な診療能力をマンツーマンで身につけたと考えている方、是非当院に応募して下さい。



研修責任者
西村 一

初期研修にとって重要なことは、なんですか？その施設でしか提供できない高度な専門的治療を覚えることでしょうか？二度と見ないかもしれない希少な症例を診ることででしょうか？そうした研修は、あたかも本ノックを受けた後のような「やった感」は得られるかもしれませんが「医師としての成長」にどれだけ寄与するでしょうか。皆さんは今後の長い医師人生のなかで、高度専門医療に携わるかもしれません。また一般診療に従事するかもしれません。しかし専門医療も一般診療も根底にある考え方は同じであり、初期研修で身に付けるべき重要なものは「勉強する習慣」と「きちんと考える姿勢」です。医師としての土台ともいえるでしょう。これらは目の前の患者さんに真剣に向き合っ、悩んで、調べて、上級医と相談して…その果てしない繰り返しのなかでのみ培われます。当院は地域の中核病院であり、アットホームな中規模病院です。すぐ身近に相談できる上級医がいます。また多くの症例や手技を皆さんに優先的に担当していただき、早期からチームの一員として診療に参加いただくことで、主体的に研修期間を過ごせるよう最大限の配慮を行います。前述のとおり、当院は地域の病院です。時に周辺から紹介を受け、時に高度医療施設に紹介します。また医療が最優先される患者さんばかりではなく、生活の中での医療の在り方を考える機会もしばしばです。偏った立場からではない医師の視点を体験することもできます。大病院にも負けない研修ではなく、「当院だからこそ提供できる研修」があります。一人ひとりの研修を病院全体で支援します。